

企業情報

計測検査株式会社
業種：専門技術・サービス業
従業員規模：101～300人

課題分類

固定費の削減
社内の働き方改革

DX実践の目的

バックオフィス

総務業務をクラウド化して、働き方改革 & コストダウンを推進！

課題内容

- 非破壊検査や新たな計測システムを開発し、トンネルなどの構造物の点検を行っているが、紙管理での総務業務に課題を抱えていた。
- 社内は未だ紙文化で、従業員約140名の給与明細を紙で配布・郵送する作業や、タイムカードの集計、年末調整などの業務の負担が大きかった。

実施概要

- 10年以上前から総務業務に会計ソフトウェアは導入していたが、業務負担を軽減するためにクラウド化に踏み切った。
- 総務の基幹業務(給与関係の業務など)をクラウド化して、年末調整では従業員が自ら必要事項のデータ入力を行った。

効果

- データをクラウド化したことで、総務部の作業は各データの最終確認のみとなった。また、50%の出勤率で業務が可能となり、リモートワークが増加したことで、“働き方改革”を大きく進めることができた。
- 給与明細の配布や遠方の現場にいる従業員への郵送作業が不要になり、給与関係業務の効率化が図られた。郵送費、人件費など年間60万円以上のコストを削減できた。
- ペーパーレス化で、年末調整では560枚の紙を削減。毎月発生していた給与明細分も削減することができた。

苦労話

情報の流出などの不安を持つ従業員や、ITに不慣れな年配の従業員、一人ひとりの不安に寄り添い、慣れるまで一緒に画面を見ながら入力作業のサポートを行った。

ITツール

【使用ツール】 奉行クラウド <https://www.obc.co.jp/bugyo-cloud>
 【取り扱い企業】 株式会社オービックビジネスコンサルタント <https://www.obc.co.jp/>
 【ツール概要】 「総務・人事・労務業務システム」「給与計算システム」「年末調整申告書クラウド」を使用し、幅広い業務を自動化できるシステム



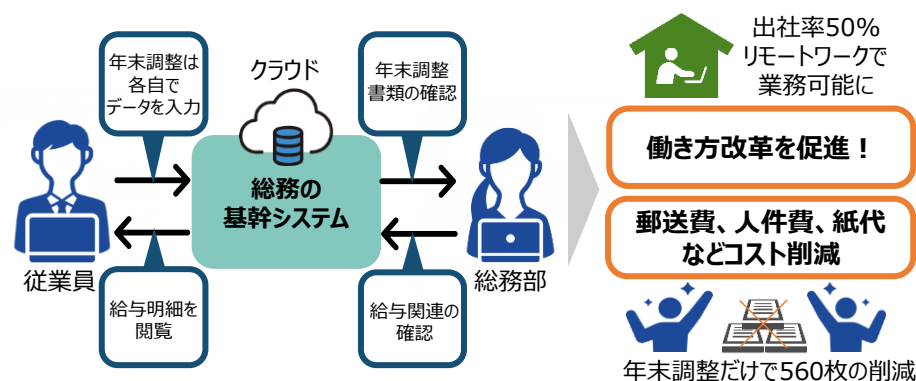
総務業務のクラウド化により

- ① 50%の出勤率でリモートワークが増加
- ② 人件費・郵送費を年間60万円以上削減
- ③ 年末調整だけでも560枚の紙を削減

【導入前】紙管理で業務負担が大きい



【導入後】クラウド管理で業務効率がよくなり、コストを削減



補助金活用

IT導入補助金